
バリアバリュー財団による 熊本地震被災地への福祉用品支援についてのご報告

障害を価値に変えるバリアバリューの視点から障害者やその家族、関わる企業や団体を支援することを目的とした、「バリアバリュー財団」が2016年4月5日に設立しました。

当財団では株式会社ミライロが事業活動で得たリソースや収益の一部、また代表理事・垣内俊哉の著書「バリアバリュー（新潮社）」の印税を当面の資金源とし各種活動を行います。

■熊本地震における支援の概要

先日発生した「平成28年熊本地震」により、亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。当財団では、避難所で足りていない「車いす・白杖・筆談ボード」等の福祉用品の手配&配送の支援を行っています。

■福祉用品の例

ノーパンク車いす（瓦礫の上でもパンクしないもの）、白杖（視覚障害者が歩行時に必要とする杖）、褥瘡防止用のクッション、ステッキ、筆談ボード（聴覚障害者と筆談を行うためのボード）、空気入れ、ルーペ（弱視の方、高齢者用）など。被災された障害者や高齢者のご要望に臨機応変に対応しています。

■配送までの流れ

福祉用品を必要とされる方は下記専用フォームより物資名と必要個数、配送先をご連絡ください。手配が整い次第、順次配送しています。

必要物資連絡フォーム <http://jp.research.net/r/53KTWCQ>

■第一弾配送（4月25～26日）の報告

2016年4月25～26日、福祉用品の第一弾配送を行いました。当財団より2名のスタッフが同行し、下記の通り福祉用品をお届けしました。

■お届け先

益城町保健福祉センターはびねす（益城町緊急震災対策本部）

■お届けした物資の詳細

ノーパンク車いす（20台）、白杖、褥瘡防止用クッション（15個）、ステッキ（10本）
筆談ボード（10枚）、空気入れ（10個）、ルーペ（10個）

配送時のヒアリング結果として、支援物資として食糧は十分にある一方、車いすや杖などは不足していることがわかっています。今後は避難生活が長期化する中で、障害者や高齢者から福祉用品の需要が高まると考えられます。

バリアバリュー財団では引き続き福祉用品の物資支援を行う予定です。



■寄付金の募集について

本支援において、皆様からの寄付金を募集しております。温かいご協力をお願いいたします。

【寄付金のお振り込み口座】

三井住友銀行 新大阪支店 店番 506 普通 口座番号 4387432

口座名（漢字）：一般財団法人バリアバリュー財団

口座名（カナ）：ザイ）バリアバリューザイダン

■財団の概要

名称：一般財団法人バリアバリュー財団

所在地：大阪市淀川区西中島 3-8-15 新大阪松島ビル 8 階

代表理事：垣内俊哉、理事：藤田隆永、岸田ひろ実

■本プレスリリースに関するお問い合わせ先

バリアバリュー財団 本部事務局：浅野

【メール】 info@barriervalue.or.jp